



# 書道部 校外展

## 藤沢周平作品の思いを作品に 松ヶ岡開墾場と鶴岡市役所に展示



故藤沢周平さんの作品を題材にした  
高校生の書を紹介している展示会場  
〓 鶴岡市・松ヶ岡開墾場2番蚕室

### 藤沢作品題材に

### 感じた思い表現

鶴岡中央高書道部の展示会

鶴岡市出身の作家・故藤沢周平さんの作品名を題材にした鶴岡中央高書道部の書道展が15日、同市羽黒地域の松ヶ岡開墾場2番蚕室で始まった。藤沢作品から感じ取った思いが書に表現されている。10月3日まで。

市立藤沢周平記念館による館外展示で、1〜3年生と顧問計12人の15点を紹介。物語の感想やコメントを各作品に添えた。「たそがれ清兵衛」を読んだ生徒は、堂々と筆を動かすことで主人公のたくましさを描写。「花のあと」では、細い線と薄い墨で切なさを表したという。

2年の小林茉央さん(17)は「物語の雰囲気表現するために何度も書き直した」と振り返る。榎本結月さん(16)は「酒井家庄内入部400年の記念の年に松ヶ岡開墾場で展示ができてうれしい」と話した。

題材となった小説も用意され、手に取って読むことができる。10月19〜31日は市役所で展示される。

(三浦光晴)